



機械を起動させて完成を祝う石黒組合長(中央)ら

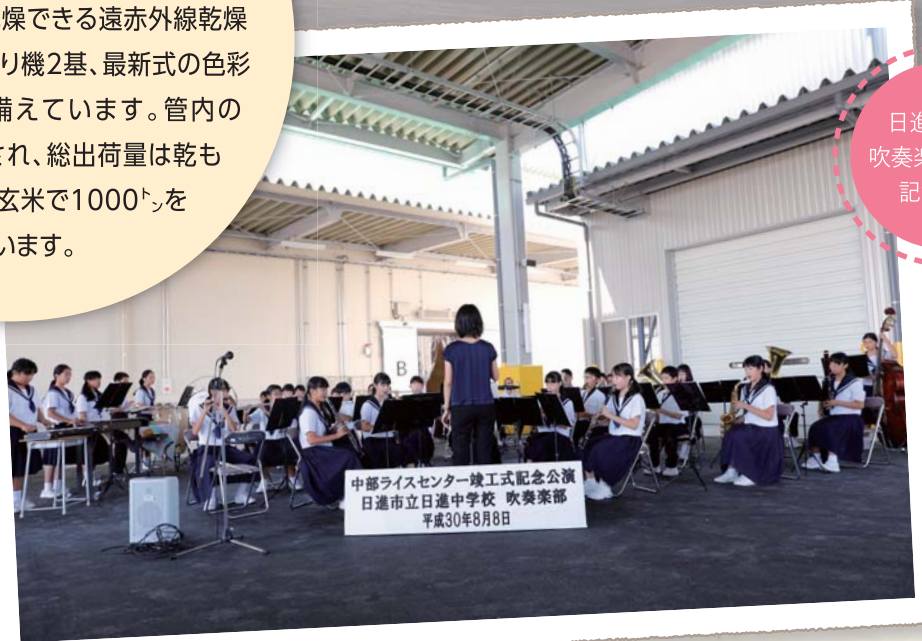
特集

中部ライスセンターが 完成しました

8月8日に中部ライスセンター新設に伴う竣工式を行いました。施設の敷地面積は10,630㎡で、施設内には色彩選別機を設置し、着色米や虫による被害米、微小な不良部分を検出することでより高品質な米の出荷を目指します。また本施設建設と同時に豊明、東郷、長久手のライスセンターにも色彩選別機を導入し、更なる品質の向上・均一化・生産コストの軽減による農業者所得の向上を目指します。

ライスセンターとは

籾の荷受から乾燥・粳すり・選別・出荷・保管という5段階の工程を行う施設です。20トンの籾を乾燥できる遠赤外線乾燥機7基をはじめ、粳すり機2基、最新式の色彩選別機1基などを備えています。管内の210㌦から出荷され、総出荷量は乾もみで1550ト、玄米で1000トを予定しています。



日進中学校
吹奏楽部による
記念公演

中部ライスセンター竣工式記念公演
日進市立日進中学校 吹奏楽部
平成30年8月8日

施設壁面には名古屋学芸大学メディア造形学部生によるイラストが描かれています。

竣工式には鈴木淳司衆議院議員や近藤裕人愛知県議会議員、近藤ひろき日進市議会議員など186人が参加し、神事や祝電披露、起動式などを行いました。当JA石黒秀一組合長は「皆様のご協力のもと、無事に完成することができました。地域の稲作を支え、地域農業の振興に努めていきたい」とあいさつしました。



また、JAあいち経済連設計事務所、株式会社近藤組、株式会社伊藤工務店、ヤンマーグリーンシステム株式会社、株式会社サタケに感謝状を贈呈しました。

ご案内

現在行っているカントリーエレベーターへの米の集荷は全て中部ライスセンターへ移行いたします。また、期間は限定されますが、色彩選別機の利用も可能となりますので、ご希望の方は各営農センターへご相談ください。※仕上がり重量に対して税抜10円/kgと設定します。

お問い合わせ先

- 北部営農センター：0561-63-3360
- 中部営農センター：0561-72-0062
- 南部営農センター：0562-92-3892
- 南部営農センター東郷事務所：0561-39-1775

